



## 企業組合あうん 新規事業のご報告

2019.12  
32号

### 新しいあうんを応援してください!!

代表理事 荒川 茂子

日頃からあうんにご支援ご協力をしてくださっている皆様、本当にありがとうございます。あうんも設立以来、今年の8月で18年目に入りました。長かったような、あつという間だったような……社会に目を向ければ、非正規雇用は増え拡大し格差貧困は増大するばかりです。「働き方改革」はサービス残業を拡大し、ダブルワークを強いるという、働く者にとっては、苦痛を強いる以外の何物でもありません。少子高齢化の波は、スピードを上げて襲い掛かっています。国の福祉施策は間に合わず、特に貧困の高齢者は、余生を穏やかに暮らす事さえも許されないので。子どもたちを巡る環境も深刻です。地域社会の崩壊と従来の家族関係の崩壊が生む悲劇は、悲しい事件となって世間を騒がせています。労働力不足を補うためと政府が打ち出した外国人労働者の受け入れは、人権なき受け入れと言われるように、外国人労働者を一層過酷な労働へと追いやることになるでしょう。そして、10月の消費税10%への引き上げです。人件費率が50%近いあうんにとっては、大きな負担となつてのしかかってきます。小さな事業所が消費税を払うためには、人件費の削減以外に道はなく、ますます労働者へのしわ寄せが来るでしょう。

こうやって見していくと、2002年設立当時と比べて、決して明るい展望が見えてこないと言わざるを得ません。そればかりか、現在の便利屋・リサイクルショップという業態も今大手資本が参入していること、小さな事業所がどんどん淘汰されている現状を見ると、安穩としてはいられません。この巨大資本の波に飲み込まれ潰されてしまわないこと、勝てなくてもいい、負けない取り組みをどうすればできるのか?現状維持でこの荒波を乗り越えられとは到底思えません。一方で、小さなあうんという1つの事業体ですが、働く場を作り上げたことの社会的な意味は決して小さくないと自負しています。これは、全国の支援者の方、地域の方等、あうんを応援してくださっている方々の下支えのお

かげといえるでしょう。

この厳しい現状だからこそ、この度私たちはあえて新規事業を立ち上げることにしました。第3の事業は、“しげんカフェ事業”です。資源買取は、今年の4月から開始していますが、いよいよ地域の中で、コミュニティカフェを開始します。前述したように、今社会が抱えている問題は、多岐にわたりますが、人が人として尊重されない社会だということは言えます。雇用の崩壊、地域社会の解体によって、生きづらさを抱える人々がより多くなっている気がします。だからこそ、もう1度この地域に暮らすどんな人でも、排除されることのない“誰もがイキイキと生きられる地域”拠点として、日常的に集える場として、このカフェを運営していきたいと思っています。大きな力に頼ることではなく、力のないもの同士が、手を携えて支えあっていく、こうした下からのつながりが、今の生きづらい社会を変えていける原動力になることを信じて、あうんはこれまでの経験をいかしながら、新しい1歩を踏み出していこうと思います。

具体的なあうんのカフェ構想ですが、現在の事務所部分をリフォームして、カフェに改装することになります。この間、なんとか本体事業を脅かすことのないよう、様々な助成金を調べたり応募したりしました。しかし、残念ながらかないませんでした。こうなつたら、自力でがんばるしかない。リフォーム代 当面の運営資金等、お金はいくらあっても足りない。そこで、あうんで初めてクラウドファンディングに挑戦します。ホームページも刷新して、広く多くの方に呼び掛けていくことになりました。そして、これまで長年あうんを支えてくださっている皆様にも、ぜひご協力を呼び掛けてていきたいと思います。ここでいただいたカンパ金は、全額しげんカフェの改装費及び運営費に使わせていただきます。新しいあうんの出発をぜひ応援してください。



未来のカフェとなるこの場所は、街の移り変わりを40年以上もの間見てきました。私たちの新しい挑戦も温かく受け入れてくれるそんな場所になるのだと楽しめます。



いつもお昼は事務所内で一緒に食べています。これからはカフェに来店されたお客様と一緒にわいわい賑やかにいただきたいです◎

# 関わった人から元気になる! あうんはそんな地域密着型の 『どっこい食堂』を開きます!



私たちは、お互いに共感をもって横につながれるネットワークを築いてきました。だからこそ、この閉塞感あふれるご時世に、「どっこいどっこい」なお互い様ネットワークに基づいたカフェを開きたいと思います。

## 【どっこい、どっこい お互い様ネットワークのどっこい食堂】

カフェを開きたいと考えていた時に、ピッタリな出会いがありました。愛知県津島市で始まった「しげんカフェ」の取組みです。住民が持ち寄ったきれいな古紙やアルミなどをポイント制で買い取ります。そのポイントを使って併設のカフェで食事ができ、換金もできます。地域住民による様々なイベントなども行われる交流拠点にもなっていました。あうんのカフェでもこの取組みを取り入れます。

この取組みのステキポイントは「誰でも参加できる」ことです。空き缶や読み終わった雑誌など、誰の家にもある「ゴミ」を「資源」として買取る仕組みをコミュニティカフェに取り入れており、老若男女、国籍、障がいのあるなし問わず誰もが参加できる場を実現しています。これが、「支援者・被支援者」という関係性を越えたコミュニティカフェを生むヒントになり、地域を変える力になります。

あうんは資源買取を月・木・金の週三回に増やし、今年の4月からは木曜日を“一般社団法人あじいる”（※注 “フードバンク”と“隅田川医療相談会”的活動が統合された新しい団体）に委託しています。“あじいる”的資源買取りの日は、路上生活を経験した仲間たちが、花車と呼ばれるリヤカーで地元の商店街を周り、資源をあつめています。その仲間の中には過去に差別を受けてきた人もおり、普段自分から前に出て人と関わろうとする事はありません。しかし、“あじいる”的資源回収で集めた資源は、“あらかわ子ども応援ネットワーク”的ボランティアポイントとなり、子どもたちへの寄付となります。自分だけのためなら動けなくても、子どもたちのためなら、積極的に商店街の方に声掛けをして歩き周る彼らがいます。その人が本来持っている力は、人とのかかわりの中で発見され、引き出されるものなのだと実感します。

また、あうんは 年に一度のイベントで関係のできた“子ども村：中高生ホットステーション”的子どもたちに向けて、今年の8月に「お仕事体験プロジェクト」という一日お仕事体験を実施しました。レジ体験、小型家電の点検清掃体験、お店のレイアウト体験をしてもらいました。「働く」を頭で考えず実践してもらい、そこで感じた

ことを深めて自信につなげて欲しいとはじめたこの企画は、毎年続けていく予定です。カフェができたら、定期交流や共催イベントの企画もできるでしょう。

もてなす人ともてなされる人、支援者と被支援者、経営者と従業員、そういった一方通行の人間関係ではなく、むき出しの人間同士の平らな関係で起こる泥臭いエネルギー。そこに集う誰もが、どこかがステキで、どこかがダメで、「どっこい、どっこい」。えらいやつなんかいない。そんな場所であるあうんが、カフェを、交流スペースを作つたら、いったいどんなに騒がしく、想像を超える場所を創り出せるのか、この場所に集まり、支えている「人の力」を思うと、可能性は無限に広がるようで、わくわくします。

どんなに社会が市民生活を苦しめようとも、私たちひとりひとりは「イキイキと生きる」ことをあきらめたくありません。関わった人たちがどんどん元気になっていく、そんなコミュニティカフェを、ぜひ一緒に作りましょう！ご協力をお願ひいたします。

### 【カフェのメニュー】

カフェのメニューは、栄養のバランスの良いものをたっぷりリーズナブルな価格で提供します。誰でも気軽に寄れる、茶の間のような活気のあるカフェにしていきます。



### 【仕事おこしの輪を広げる】

認定NPO法人自立生活サポートセンター・もやいの「もやいブレンドコーヒー」や、近隣の作業所で作られたお菓子などを積極的に仕入れて、他団体と「仕事おこし」の輪を広げます。

### 【場所】

現在「あうん」の事務所になっている部屋をリフォームして、カフェにします。ここは、リサイクルショップの斜め前に位置していて、お互いの建物が目の前に見えます。

### 【カフェができたら、イベントやります！】

定期的にイベントやワークショップも行いたいです。たとえば、あうんのお店にくる外国籍のお客さんにふるさとのお料理を作つてもらって、みんなで食べながらその国の文化を学んだり、日本の代表的な調味料である味噌を作るワークショップや、オモニにキムチの作り方を教えてもらうワークショップを開くのも楽しそうです。外国籍の方の学習支援や相談を受けている団体も荒川区にはあるので、協力して開催できそうです。

子どもたちと信頼関係が作れてきたら、お仕事体験をした感想などの発表会をしてもらいたいです。その際に出す軽食は子どもたちに手伝つてもらって、おもてなし側になつてもらい、地域の人たちをお招きできたらと思います。

# クラウドファンディングも始まりました！

<https://motion-gallery.net/projects/awn>

クラウドファンディングとは…

主にインターネットを通じて不特定多数から、組織や個人、プロジェクトなどに対して、資金を集めます。

新しいカフェのリフォーム資金を集めるために、クラウドファンディングでも寄付を募っています。ぜひ、SNSなどで、お知り合いにもシェアしてくださいね！

なお、クラウドファンディングは、SNSなどをを利用して、新しい人たちに「あうん」のことを知っていただき、カフェに遊びに来ていただくためにチャレンジしました。しかしながら、クラウドファンディングでいただいた寄付は、10%の手数料が引かれてしまいます。そのため、ご寄付は、裏面の振込先に直接振り込んでいただいた方が、法人税を除いた全額をリフォーム代に充てることができます。ぜひあうんの新しいカフェ「どっこい食堂」をご支援ください！



# ホームページも新しくなりました！

<http://www.awn-net.com/>

今回のカフェ事業をきっかけに、もっとたくさんの人たちに私たちのことを知ってもらいたいと思い、ホームページも新しくしました！私たち「あうん」と同じ東京都荒川区に事務所がある「株式会社チャリツモ」さんが、オリジナルのイラストからサイトの構築までやってくださいました。とっても可愛らしいサイトになりましたので、クラウドファンディングのページとあわせて、皆様にぜひご覧いただきたいです！



# 「どっこい食堂」を応援してください！

現在あうんの事務所として使っているスペースをリフォームしてカフェにします。可能な限り経費を抑えるようにして、外装は自分たちでボランティアで行ないますが、それでもリフォームには約500万円の資金が必要です。このために、皆様からのご寄付を募っています。ぜひ、ご協力をよろしくお願ひいたします！

## お振込先

三菱UFJ銀行 日暮里支店 普通預金  
1539030 企業組合 あうん

頂いたご寄付は、下記のリフォーム代に充てさせていただきます。

仮設養生 30,000  
水盛遣り方 50,000  
解体工事 150,000  
木工事 1,200,000  
給排水設備工事 450,000  
電気工事 300,000  
ガス工事 100,000  
内装工事 350,000  
入口階段工事 350,000  
運搬などの諸経費 250,000  
家具什器 500,000  
外装工事(看板など) 500,000  
小計 4,230,000  
消費税 423,000  
合計 4,653,000

32号・2019年12月発行

発行元：企業組合あうん  
〒116-0014 東京都荒川区東日暮里1-36-10  
TEL：03-5604-0873 FAX：03-6458-3907  
E-MAIL：awn0873@nifty.com /  
HP：<http://www.awn-net.com/>